

平成19年度 公民館事業等一覧表



平成19年度に予定されている公民館事業等の主なものをお知らせします。
募集要項など詳しくは、開催時期の前に「広報のぎ」でお知らせしますので、
ご確認ください。(ここに掲載されているものは予定ですので変更される場合もあります。)

問い合わせ先 ☎(57)4188

事業名	期間(期日)	募集予定	備考
園芸教室	5月～12月	30名	8回程度
家庭教育学級	6月～2月	各小・中学校	
青少年健全育成啓発事業	7月7日(土)	町文化会館	啓発映画上映
夏休み工作教室	7月	20名	小学生対象 3回
太鼓 おはやし 教室	7月～8月	30名	全5回 小学生対象
縄文体験 土器づくり 教室	7月～11月	30名	5回程度
ふるさと祭り	8月25日(土)	役場敷地内	
青年学級 若者の広場)	8月～11月	公民館 他	募集予定30名 8回程度
アウトドア教室	8月～11月	公民館 他	募集予定30名 8回程度
地域学習会	8月～12月	30名	南赤塚分館 5回
夏休み子ども電気教室	8月	40名	小学3～6年生対象 1回
親子セミナー	8月	15組(30名)	4回
いきいきセカンドライフ	9月～10月	30人	5回
町民大学	9月～11月	30名	5回
親子ふれあいバス	10月13日(土)	近県予定	募集予定160名
シニアセミナー	1月～2月	30名	5回
ケーキ作り教室	11月～12月	30名	
公民館まつり	2月		
生涯学習講演会	2月中旬	町文化会館	
文化協会専門部 初心者対象講座	6～2月		文化協会主催 4講座程度

ふれあい

第17号

平成19年度 分館事業一覧



平成19年度に予定されている分館の主な事業をお知らせします。
(ここに掲載されているものは予定ですので変更される場合もあります。)

月	友沼分館	野木分館	南赤塚分館	佐川野分館	新橋分館
4	総会	野渡ささら祭り模擬店出店 (野渡地区)	総会	総会 観桜会	総会 菊作り講座 いきいきライフ
5		春の谷中湖ママチャリサイクリング (野木地区)	ゲートボール大会 春季敬老会		菊作り講座 いきいきライフ ソフトボール大会
6	健康ウォーキング 老人スポーツ大会	わいわいがやがや文化研修 (野渡地区)	第10回ウォーキング大会		お楽しみ会 菊作り講座 いきいきライフ
7		古代「蓮の里」、サントリー利根工場見学 (野木地区)	女性部視察研修会 体育祭 県民バス		菊作り講座 いきいきライフ
8		育成会夏休み1日バス旅行 (野木地区)	地域学習会	分館研修	菊作り講座 いきいきライフ
9	友沼小・ コミュニティ 大運動会	行政視察議会傍聴(野渡地区) 野木小運動会(合同)	地域学習会 秋季敬老会	佐川のっ子ふれあい大運動会	ふれあい大運動会 菊作り講座 いきいきライフ
10	研修旅行	第4回「ふれあいフェスティバル」 (合同)	地域学習会	球技大会 ウォーキング大会	ウォーキング大会 菊作り講座 グランドゴルフ大会
11	七歳合同祝 健康ウォーキング	七歳合同祝(合同) そば打ち講習会(野渡地区)	第11回ウォーキング大会 視察研修会 七歳合同祝 ミニソフトバレーボール大会 地域学習会	七歳合同祝	七歳合同祝 いきいきライフ ソフトボール大会
12	教養講座	年越しそば作り教室(野木地区)	地域学習会		いきいきライフ 食育講座 折り紙講座
1					どんど焼き いきいきライフ
2	高齢者学級		講演会		いきいきライフ
3		議会傍聴(野木地区) 総会 お花見ウォーキング(合同)			いきいきライフ

分館から

佐川野

佐川野学区分館長

金原 力さん



佐川野学区分館は、川田・若林・佐川野の地域にあり、健康の増進、地域の皆さんの楽しい集まりの場として、ミニバレエ・ゲートボール・ウォーキング・研修旅行など、計画しています。これらの行事を皆さんと協力し、行っていきたくと思います。微力ですが、理屈はともかく、やらねばならないと思う心境です。私も高齢者になってきており、難しいことはできないのではと思っております。

これからの活動が地域の皆さんの交流の一助になれば幸いです。まだまだ佐川野学区は自然に恵まれ、人情味も厚く、ここに生まれたことを誇りに思っております。

おります。難しいことは言えませんが、地域の皆さんと、共に健康に留意し、頑張っていきたいと思えます。また、各種行事にご参加くださるようお願い申し上げます。

野木 古河総合公園
桃まつりウォーキング

去る3月25日、天気予報では確実に雨が降る予定で8時頃は本降りになってしまいました。分館役員より出発を1時間遅らせて実施しますとの連絡で雨具の重装備をして集合場所の野木小学校へ向かいました。その頃になると雨もほとんどやんで、かえって土ぼこりが立たず、すつきりした天候になりました。

今回は、野木・野渡地区合同で60名で昨年に引き続いて実施されました。シモレンの中を特別に通していただき、レンガを焼いた大きな窯や乗馬クラブでの練習が見られました。ここで分館のイベントができたらいいなと思えました。渡良瀬川堤防に上がり、「よし焼き」後の谷中を一望にし、その広さに感動し、

私たちの地域にもこのような素晴らしい自然があることを改めて思いました。総合公園は桃が満開でまさに桃源郷でした。

分館でいろいろと企画していただいています。普段会わない地域の人のふれあい、ユニケーションづくりなど、すごく大切だと思えます。参加してとても楽しい時間を過ごせました。



佐川野 観桜会

当日、4月9日朝から小雨が降っていましたが、ホープ館の桜はまだ咲いており、お花見には十分でした。佐川野学区の70歳以上の皆さんを町バスで送り、77名のご参加をいただき



ました。式次第にのっとり、町長・公民館長・議員より貴重なお話をいただきました。

前半はお茶菓子、ジュースをいただきながら、共に、近況など自由に語り合っており、皆さん、ここに楽しく過ごしていただきました。また、フラダンスサークルの美女の踊りに、うっとり入り、若き日の姿に思いを巡らせた方もいらつしたかも知れません。後半は、カラオケを行い、出演者の美声を聞きました。数多くの出演希望がありました。が、予定の13時半、参加者全員バスで帰られました。「楽しかったよ」の言葉が胸にしみ、良かったと思えました。役員の皆さんご苦労様でした。

素顔
ご存知ですか？

よみきかせボランティア

西巻ちず子さん



毎月、町保健センターのブックスタート会場で、たくさん可愛い赤ちゃんたちと出会っています。町でブックスタートが始まり4年目に入りました。

ボランティアを始めたきっかけは、図書館のよみきかせボランティア募集からでした。子育ても落ち着き、大好きな図書館に通い始めた頃です。

ピノキオというグループが始まり、月に1回くらいならと練習しながら始めた活動が、キラキラと小さな瞳を輝かせて絵本を見つめる子どもたちに引き寄せられて、今では、第1火曜日を除くすべての火曜日にちいさな子どもたちと絵本を通して楽しい時間を過ごしています。

また、小学校でもよみきかせの時間をいただきました。初めて読ませていただいたこともたちは今、中学生になっています。ボランティアが読む時間はほんのひと時ですが、子どもたちにとっては、ほっとできる場になつてくれればと思っています。今年、4月23日の「こども読書の日」に町立図書館が「こども読書活動優秀実践図書館」として、文部科学大臣表彰を受けました。

日頃、当然のように思っていた図書館での活動が評価されたことは、利用者として、またボランティアとして大変うれしいことです。この機会に、図書館がもっともっと身近に、誰もが気軽に立ち寄れるところになつてほしいと願っています。

サークル

紹介

アメリカンフラワー
サークル

昨年度の公民館講座「アメリカンフラワー講座」終了後、私

たちは「アメリカンフラワーサークル」を発足しました。講師の日野敬子先生の指導の下、美しい季節の花を制作しています。今までに、てっせん、マーガレット、プリムラを作りました。今後、ミニバラやカーネーションなどを作る予定です。ワイヤーをゲージに巻いたり、曲げたりして花や葉を作り、液をつけて乾かし、花器に生け込んで出まわります。先生の行き届いたご指導のおかげで、作品を完成させることができ、美しい花をみるとうれしさでいっぱいです。ぜひ、一度見学にいらしてください。お待ちしております。

活動日 月2回

第1・3水曜日

9時〜12時

連絡先 須田 ☎(55)2321



ひまわり
フォークダンスクラブ



私たちのクラブは、大勢の人たちと気持ちを1つにして、楽しく、正しく、美しく、健康のために踊ることをモットーに、週1回の練習をしています。いろいろな国のリズムの踊りを、安生忠男先生がわかりやすく教えてくれます。

踊っていると、冬でも汗ばみ、体や脳の活性化に大変プラスになると思います。

ぜひ、若い人も、また、定年退職された方なども、どしどし見学に来てください。どなたでも大歓迎です。

練習日 毎週木曜日

午後7時半〜9時半

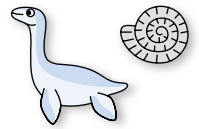
場所 町公民館

連絡先 内藤トシ子

☎(56)0161

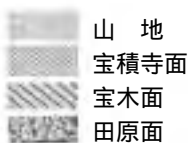


歴史の散歩道



今回から、「歴史の散歩道」と題しまして“野木町の歴史紹介”(全6回予定)をこのページで特集していきます。読者の皆さんと一しょに、楽しみながら、野木町の生い立ちを知っていきたいと思います。なお、この記事は、野木郷土史研究会のご協力をえて、寄稿していただいたものです。

第1回 台地の生い立ち



中南部の地形栃木県区分図
(野木町史歴史編より)

野木町の台地は地形や地層並びにいろいろな文献から次のような経過でできたと推定されます。

リス氷期(18万年～13万年前)には洪水などにより運ばれた砂れきが堆積して扇状地となりました(現在の地下30m～40m、海面下約20m前後にある砂れき層がこれにあたります)。

その後の間氷期(13万年～7万年前)には海面が上昇して、小山・西水代辺りまでが海になり、川の運んだ砂を堆積して平らな海底を作り上げたと思われ

れます。(ボーリングデータから前記のれき層の上に貝殻を含む砂層が約10m堆積していることでも証明されます)

最後の氷河期(ヴルム氷期7万年～1万年前)に入ると海面が低下し、海は徐々に後退していき、後退する海岸を追って、いく筋もの川が南に伸び、この時期は火山活動が活発な時期で、赤城・榛名・浅間・男体山などの火山灰が降り積もり、宇都宮市から古河市に至る宝木ローム層(基底が5万年前。この上に田原ローム層)が形成されまし

た。これらは現在の思川・巴波川・永野川を含んだ藤岡町までの広大な平地であったと思われる。

ヴルム氷期の進行につれ、海面の低下が進み、2万年前には現在の海面より約140mほど下がったと言われています。この海面の下降は、川の浸食につながり、渡良瀬川を合流する利根川の流量は膨大で、その浸食も激しく、草加市辺りまで深さ40m谷中湖周辺で20m、現思川筋で深さ10mの広大な谷を作ったとされています。

これより野木地区を南流した川は水源を絶たれ、沼になり、除々に埋め立てられて、現在の田んぼが出来ました。なお、川は洪水の時に両岸に土砂を堆積して自然堤防を造るので、人はこの自然堤防の上に住むようになったようです。川沿い(田んぼ沿い)には現に集落が多く、遺跡や古墳が集中しています。(軽部重夫記)

今回は「人はいつ頃から野木に住んだのでしょうか」を予定しています。